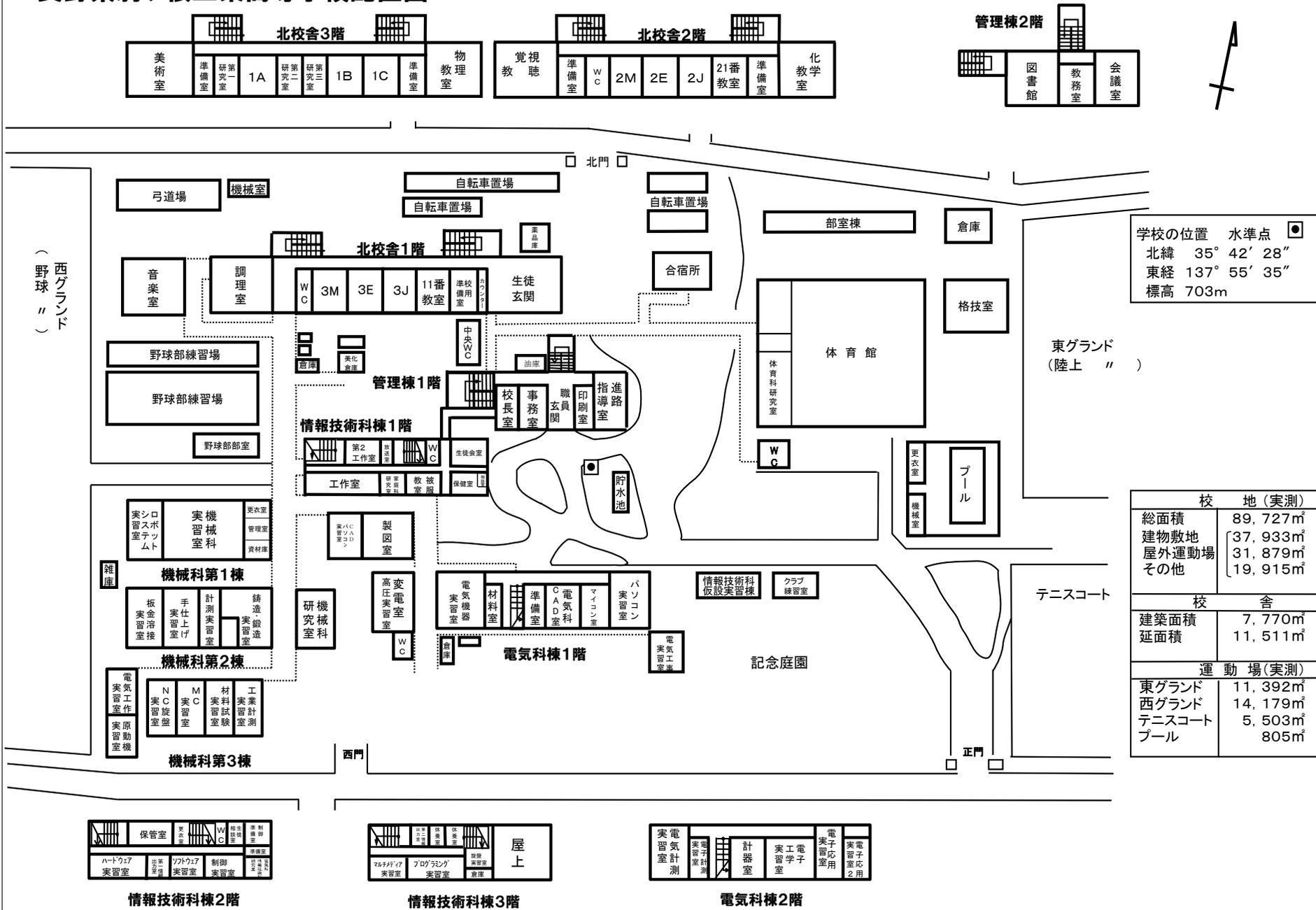


(追加資料3) 工業科・商業科の施設設備 【駒ヶ根工業高校 現状の施設 ※熱機関実習室のみ箕輪進修高校 工業科の施設】

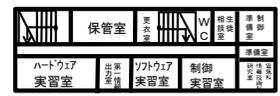
【駒ヶ根工業高校 現状の施設 ※熱機関実習室のみ箕輪進修高校 工業科の施設】

# 長野県駒ヶ根工業高等学校配置図

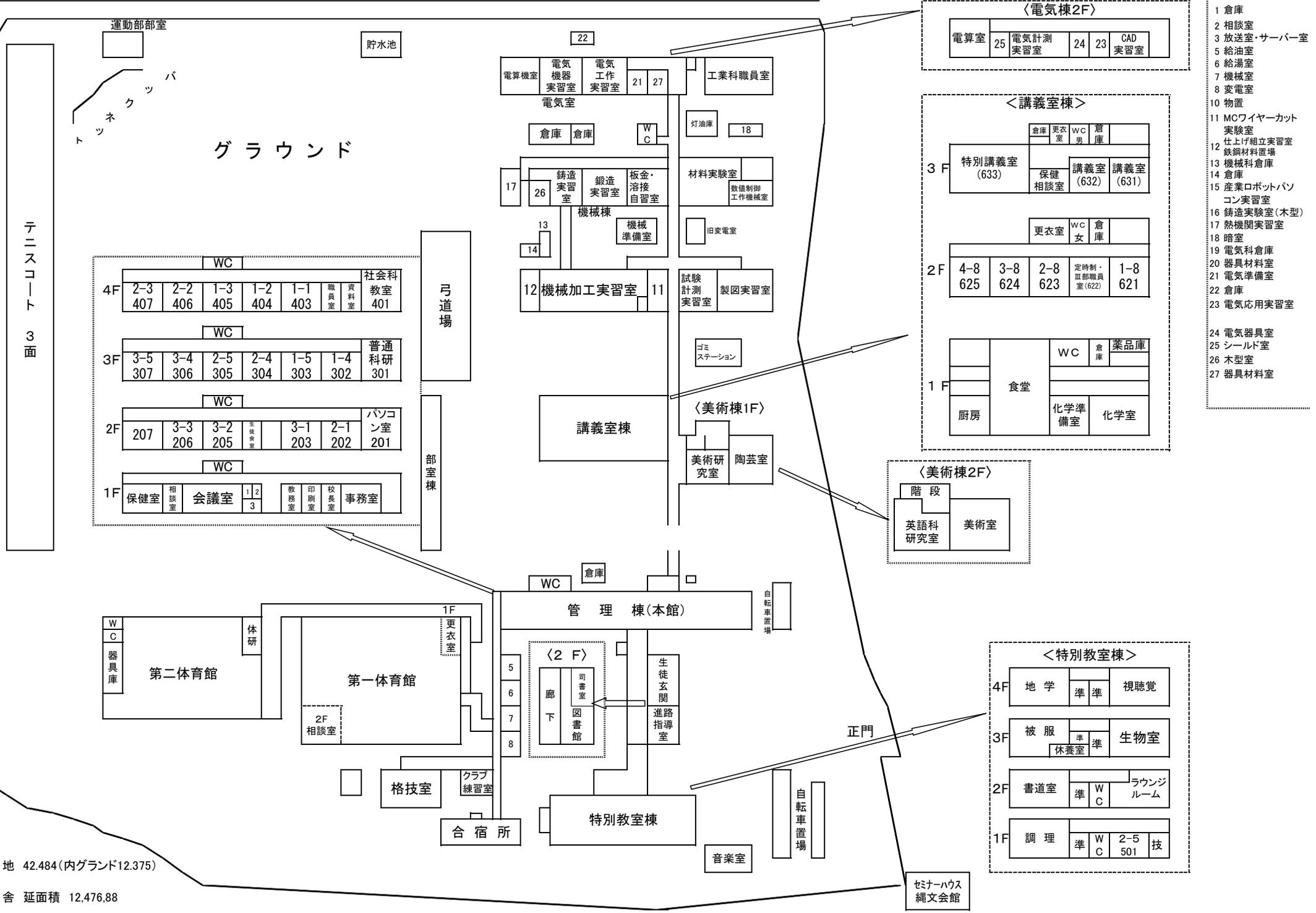


学校の位置 水準点 ●  
 北緯 35° 42' 28"  
 東経 137° 55' 35"  
 標高 703m

校 地 (実測)	
総面積	89,727㎡
建物敷地	37,933㎡
屋外運動場	31,879㎡
その他	19,915㎡
校 舎	
建築面積	7,770㎡
延面積	11,511㎡
運 動 場 (実測)	
東グラウンド	11,392㎡
西グラウンド	14,179㎡
テニスコート	5,503㎡
プール	805㎡



# 長野県箕輪進修高等学校配置図



- 1 倉庫
- 2 相談室
- 3 放送室・サーバー室
- 5 給油室
- 7 機械室
- 8 変電室
- 10 物置
- 11 MCワイヤーカット実験室
- 12 熱機実習室
- 13 鉄鋼材料置場
- 14 倉庫
- 15 産業ロボットパンコン実習室
- 16 鑄造実験室(木型)
- 17 熱機実習室
- 18 暗室
- 19 電気科倉庫
- 20 器具材料室
- 21 電気準備室
- 22 倉庫
- 23 電気応用実習室
- 24 電気器具室
- 25 シールド室
- 26 木型室
- 27 器具材料室

校地 42,484(内グラウンド12,375)

校舎 延面積 12,476.88

セミナーハウス  
縄文会館

①機械科 … 設備が大掛かりであることから平屋の工場棟に配置されている。

●機械実習室（1棟）

※旋盤機器は重量が大きく、床は通常よりも厚くしなければならない。機器更新時の搬入を考慮して1階にある。



●ロボットシステム実習室



●鉄くず置場（機械科第1棟廊下） ※定期的に買取を依頼しており、搬出を考えて1階にある。鉄くずが出る実習は、旋盤・溶接・鋳造・鍛造・MC・NC・手仕上・材料試験。



●板金溶接実習室

※ガス溶接に利用するボンベ交換が必要。

※溶接ヒューム対策必須（遮蔽ブース、局所換気）



●手仕上げ実習室

※研磨・切削加工など行うため安定した作業台が必要。重量作業台の更新ありうる。現在1階にある。



● 鋳造・鍛造実習室

※アルミ・砂（鋳造）、コークス・鋼材（鍛造）など材料を搬入。

※鋳物砂を調整するための場所が必要。現在は1階にあり、床を掘り下げている。



● 工業計測実習室 ※除振台を設置するため、1階にある。



●材料試験実習室 ※万能試験機の重量、引張試験破断時の振動等の理由から、1階にある。



↑万能試験機



← 課題研究で生徒が制作中の「原動機付自転車」

※課題研究の研究内容が必要な場合は下記 HP 参照

<https://www.nagano-c.ed.jp/komako/posts/komakotopics35.html>

●MC 実習室 ※MC は重量が大きく床を増し打ちにする。機械加工の主流となっており、機器更新や増設の可能性もある。搬入を考慮して1階にある。



● NC 旋盤実習室



NC 旋盤

設置については MC とほぼ同じ。更新できず使用できる状態にないが、現在の機械加工で一般的に使われている。

本来は原動機実習室にあるバイク。

※原動機部の活動があれば、制作した 2 輪や 4 輪をトラックに載せて試走や大会の会場へ搬送する。

● 熱機関実習室（箕輪進修高校の例）



室内でエンジンなどを分解・組み立てし、エンジンをかける場合は、屋外へ出る。



● 電気工作実習室・原動機実習室



● CAD パソコン実習室



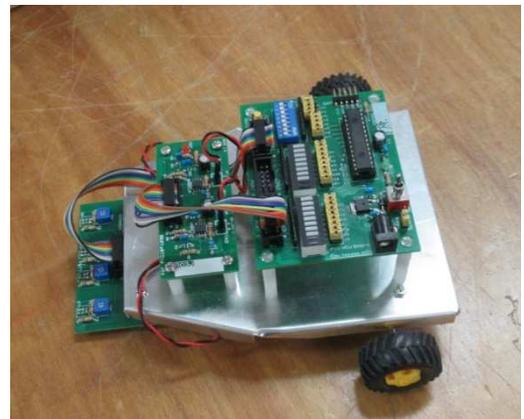
●製図室



← 現在は1部屋を工業科の3科が共用している。

②情報技術科

●工作室 ※重量作業台を設置。



↑ 講義や工作に使用している。※固定されているのは一部の机のみ。重量作業台は固定不要

●第2工作室 ※重量の大きい工作機器が並ぶため1階に配置。工作室と行き来できる隣にある。



機器設置状況

● 制御実習室



● ソフトウェア実習室



● 第1情報出力室



●ハードウェア実習室



← ロボット研究製作部 MCR 班の活動で使用している教室となっている。  
※部員以外も課題研究などでロボットを製作、「ROBOCON in 信州」に参加する生徒もいる。

●保管室



← 生徒の工具や作品を収納している部屋。  
1 学年から 3 学年の電気科・情報技術科の生徒が利用している。

●マルチメディア実習室



↑ ハイスペックな PC が導入されており、画像処理も可能な教室。  
グリーンバックや大型プリンタも設置されている。

●プログラミング実習室



↑サーバー室（温度コントロール可能）を併設

●第2情報出力室



●準備室



### ③電気科

#### ●電気科 CAD 室



#### ●マイコン実習室



#### ●電気科パソコン実習室



●材料室



●電気機器実習室 ※機器重量が大きく1階にある。



↑ コンクリートの台座に固定されているため、1階に設置されている。



↑ 第三種電気主任技術者試験認定校として認定されるために必要な物品。この棚とは別にもう一つ同様の棚がある。

● 電気計測実習室



↖ 40名の座学ができる部屋  
教室後ろの棚にはケーブル類が収納されており、隣には準備室が併設されている。

● 計器室



↑ 様々な計器類が収納されている部屋。

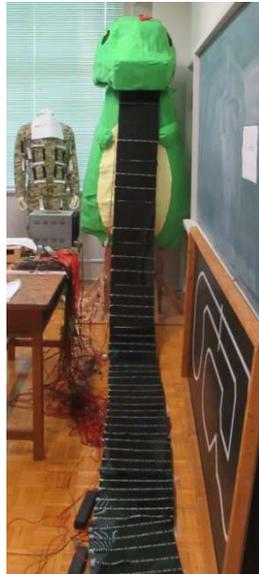
● 電子工学実習室



● 電子応用実習室 1



● 電子応用実習室 2



← 生徒が課題研究で作成した作品が保管されている。

● 変電室



●情報技術科仮設実習棟

授業の教室ではないが、高校生ロボット競技大会に向けてロボット研究製作部キャリーロボット班が活動している場所。



↑作業室内部

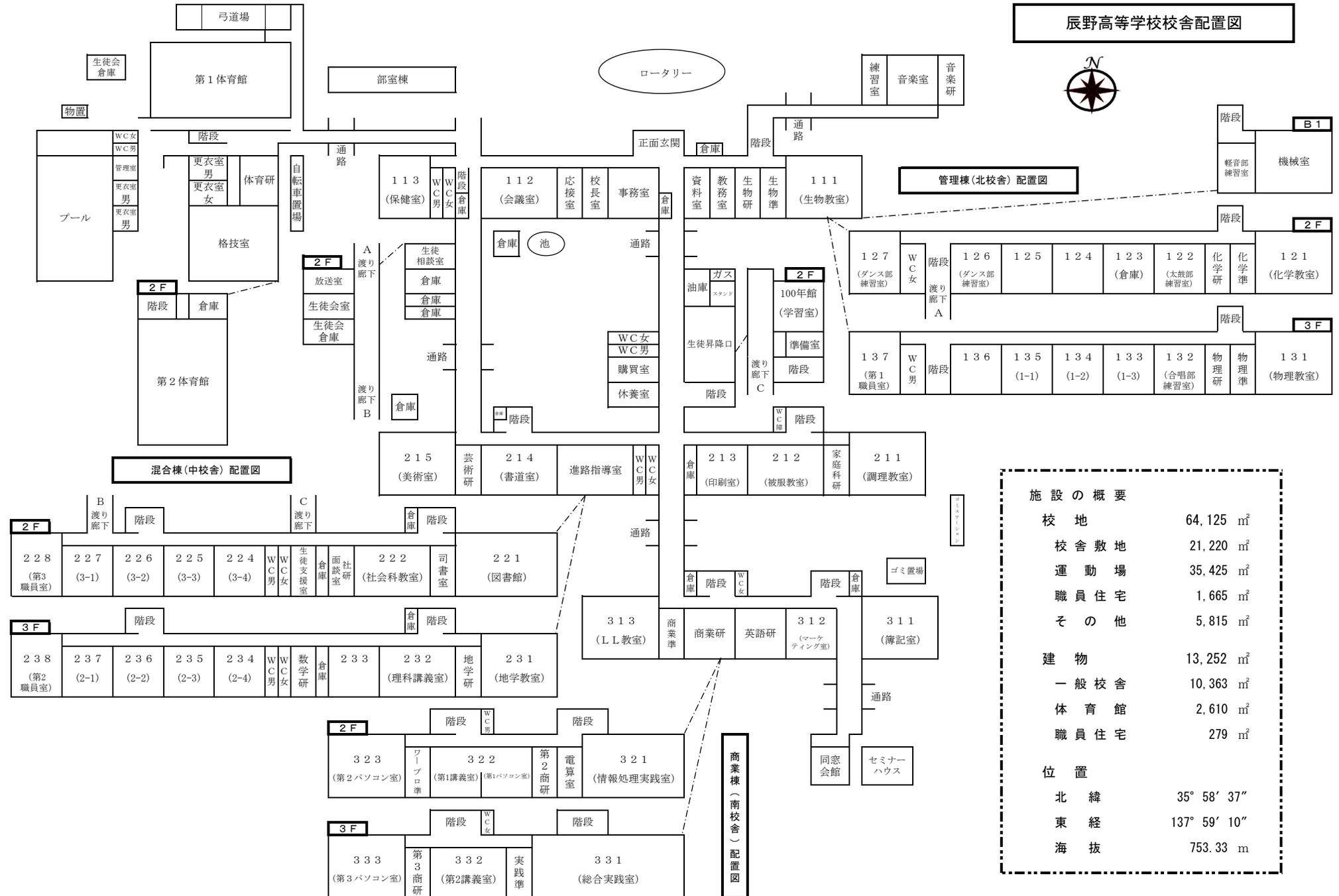
←操縦室内部

↓廊下



【辰野高校 商業科 現状の施設】

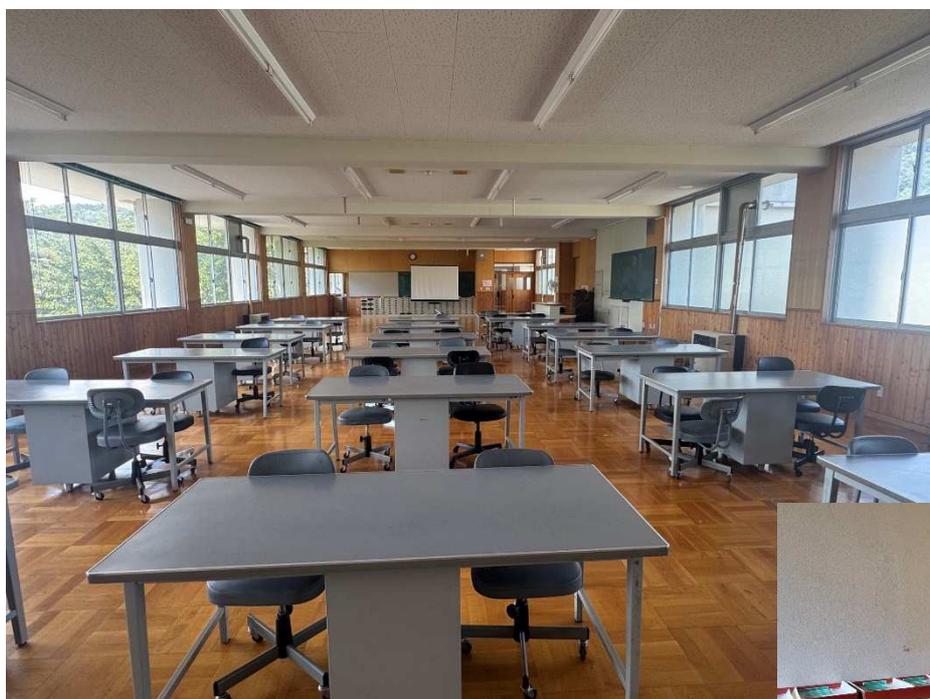
辰野高等学校校舎配置図



施設の概要

校地	64,125 m <sup>2</sup>
校舎敷地	21,220 m <sup>2</sup>
運動場	35,425 m <sup>2</sup>
職員住宅	1,665 m <sup>2</sup>
その他	5,815 m <sup>2</sup>
建物	13,252 m <sup>2</sup>
一般校舎	10,363 m <sup>2</sup>
体育館	2,610 m <sup>2</sup>
職員住宅	279 m <sup>2</sup>
位置	
北緯	35° 58' 37"
東経	137° 59' 10"
海拔	753.33 m

● 実践室



実践室 前方から

総合実践室内 帳票整理棚 ⇒

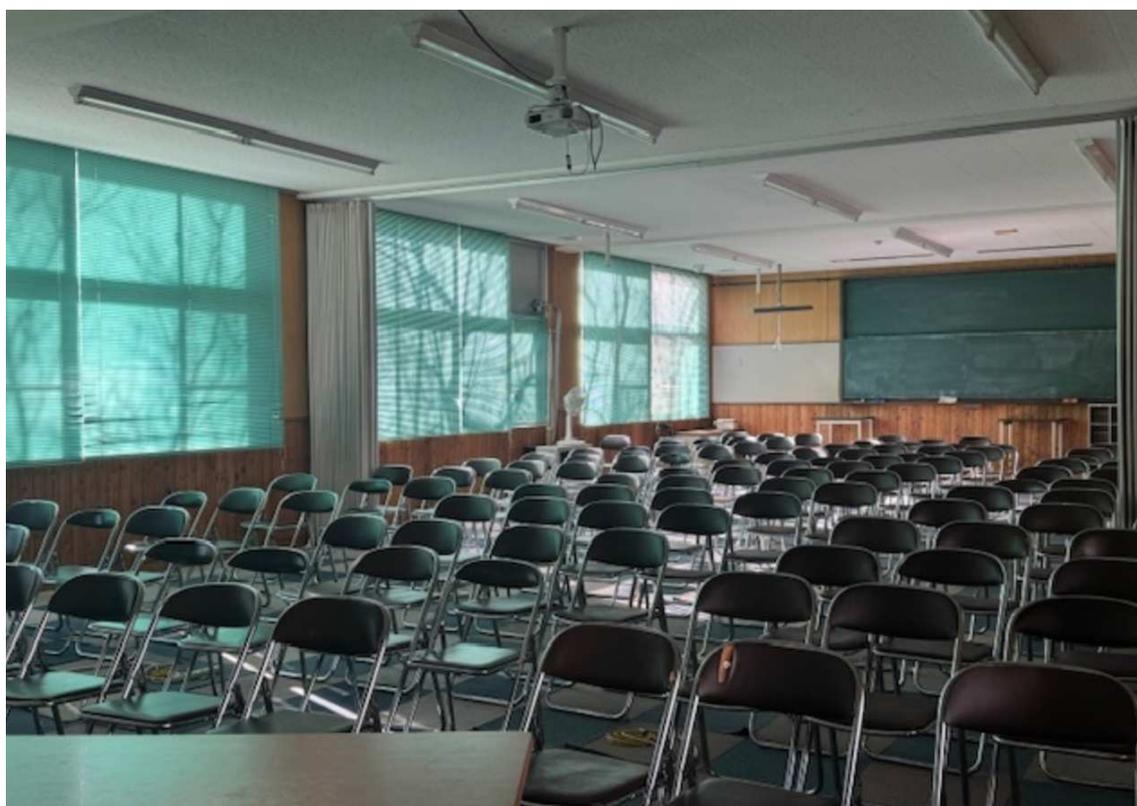


●情報処理室 [普通科パソコン 40 台]

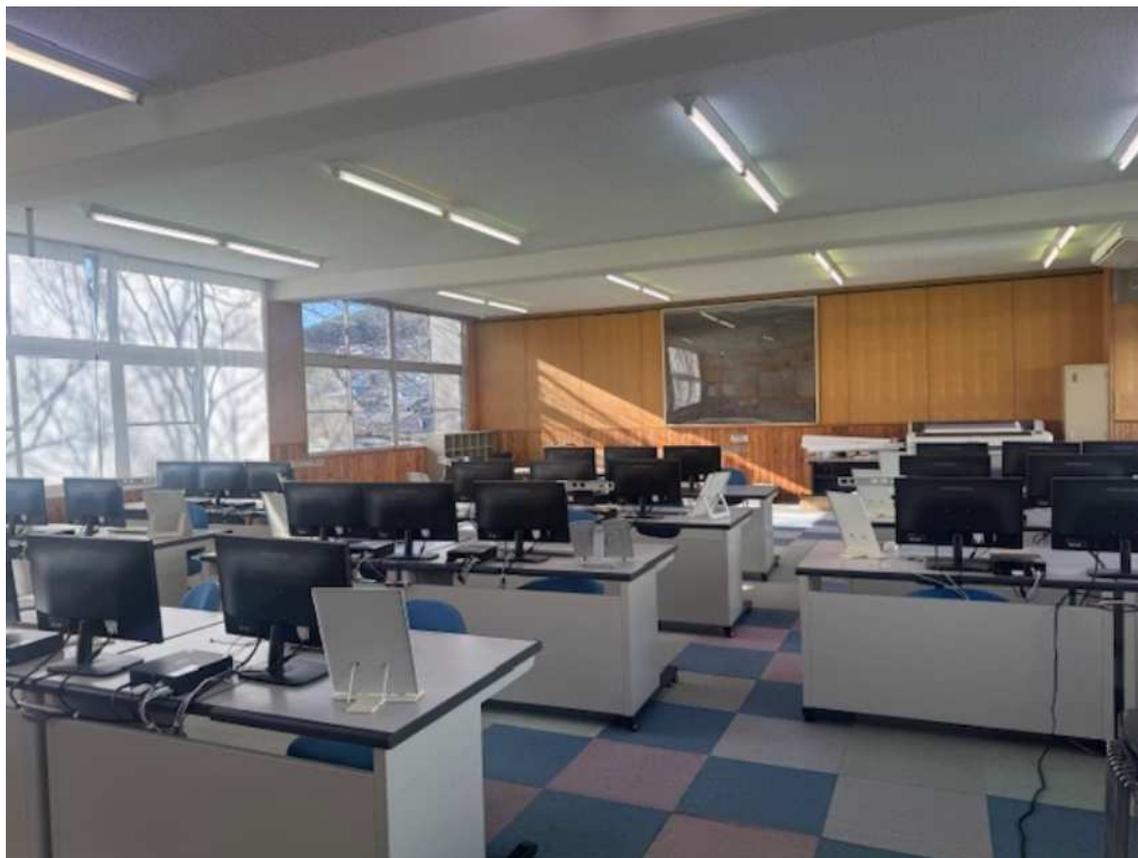


●第1パソコン室

[講義室として利用 本来設置されていたパソコンは辰野百年館へ移設]



●第2パソコン室 [商業科パソコン 20台]



●第3パソコン室 [商業科パソコン 20台]



● 簿記室



● 辰野百年館 [商業科パソコン 20 台]

